「シェイクアウトえひめ」とは

１　シェイクアウト訓練の意義など

●訓練日時に合わせて、その場で安全確保行動をとるものですので、誰でもどこでも簡単に参加でき、県民の防災意識の向上を図れます。

●保育園や幼稚園、小学校を除いて、揺れに対する訓練を行っている施設は極めて少ないです。パニック防止にもつながります。

●基本的には、12月17日（木）午前11時から一斉に訓練を実施していただきたいと考えていますが、御都合の合わない場合には、１１月２３日～１２月23日の間で訓練日時を変更可能です。

●参加登録受付期限は、12月11日（金）午後５時までです。

●参加人数は、事前の参加登録人数をもって把握しています。これは全国共通のやり方です。事後の参加実績報告は不要ですが、今後の改善のため、任意抽出した登録者を対象にアンケート調査を実施する予定です。

●訓練音声は、日本シェイクアウト提唱会議作成の訓練音源を使ったり、スマートフォン等により「地震防災訓練アプリ（ＮＴＴドコモ提供）」で緊急地震速報のブザー音を流したりするなど、やりやすい方法で構いません。

●安全確保行動のほかに、プラスワン訓練として、避難訓練や備蓄物資の確認なども併せて実施することを推奨していますが、定期的に訓練を行っている施設については、無理にプラスワン訓練を行わなくても構いません。

２　訓練開始の合図

県では、次の媒体により訓練開始（12月17日（木）午前11時）の合図を出すこととしています。電波の状況により、少し遅れることがあります。

　・愛媛県防災メール　http://www.pref.ehime.jp/bosai/bosaimail.html

　・愛媛県避難支援アプリ「ひめシェルター」

　　　http://www.pref.ehime.jp/bosai/hime-shelter.html

　これらの合図以外にも、各参加者において、屋外放送、館内放送、携帯アラームや呼びかけ等により訓練を開始していただいても構いません。

３　その他

　シェイクアウトえひめ特集の県政広報誌・番組情報等を随時発信する予定ですので、御活用ください。

(youtubeの南海放送ch「シェイクアウトって知ってる？」等をご覧ください。)